

第 15 回天体スペクトル研究会プログラム暫定版
20100222 版

講演、質問 合わせて 20 分 (15 分 + 5 分)

上毛高原 12:09 着の新幹線にお合わせてお迎えにあがります。

12:30-13:00 受付

13:00-13:05 開催の挨拶(本田実行委員長) 司会運営(事務局)

13:05-13:10 開催地挨拶(古在天文台長)

13:10-15:10 セッション突発天体・激変星

13:10 岡崎 彰(群馬大学)

「偏光分光観測で探る近接連星」

13:30 衣笠 健三(ぐんま天文台)

「ぐんま天文台での突発天体の観測」

13:50 野上大作(京都大学)

「国内中小口径望遠鏡による突発天体・現象の連携観測」

「かなた望遠鏡による U Sco 2010 年のアウトバーストの分光観測」

14:30 久保田香織(京都大学)

「『すばる』による SS 433 伴星スペクトルの観測とコンパクト星の同定」

14:50 西村昌能(京都府立洛東高校) 他

「西はりま天文台で行った新星様天体 TT Ari の分光測光同時観測高校生実習について」

15:10-15:40 ポスターセッション + 休憩

吉岡一男(放送大学)

ポスター「滑降シンプレックス法による成長曲線パラメータの決定」

15:40-17:40 セッション GAOES を利用した分光観測

15:40 橋本 修(ぐんま天文台)

「GAOES を用いた炭素星の可視高分散分光観測」

16:00 竹田洋一(国立天文台)

「GAOES を用いた活動 G 型星 Boo A のモニター観測」

16:20 田口 光(ぐんま天文台)

「RVTau 型星 UMon の高分散分光観測」

16:40 本田 敏志(ぐんま天文台)

「明るい巨星の高分散分光観測」

17:00 定金晃三（大阪教育大学）

「食連星ぎょしゃ座イプシロンの食開始期におけるスペクトル変化」

17:20 橋本修（ぐんま天文台）

「GAOESの移設に関する考察」10分講演（7分+3分）

休憩 17:30 - 17:40

一般講演

17:40 高橋英則（ぐんま天文台）

「近赤外分光観測による大質量星形成領域に埋もれたWC型WR星の探索」

18:00 田中培生（東大理・天文センター）

「1mクラス望遠鏡による大質量星の近赤外分光観測」

18:30-19:00 観望会（天候不良時は館内見学）

宿舎へ移動

19:30-21:30 懇親会（わらび荘）

第2日目

9:00 西村史朗

「HD星表中の天体の同定」

9:20 比田井 昌英（東海大学総合教育センター）

「金属欠乏星における銅組成の振る舞い」

9:40 片平順一（大阪科学振興協会 中之島科学研究所）

「プレオネ新円盤形成直前の、特異な金属線吸収成分の検出」（片平ほか）

10:00-10:10 休憩

10:10-10:50 セッション 教育一般普及

10:10 原 正（埼玉県立豊岡高等学校）

「銀河スペクトルとハッブル則の高校向け教材の実践と評価」

10:30 加藤 賢一（大阪市立科学館）

「市民講座『宇宙の元素を測る』の顛末」

10:50-11:50（ぐんま天文台を舞台にした）普及活動について（本田）とまとめ

11:50-12:00 おわりに際して（加藤事務局長）、集合写真

解散

上毛高原発 13:24 に間に合うようにお送りします。